

科目名	基礎英語Ⅱ			授業の種類	講義演習	講師名	
授業回数	15 回	時間数	30 時間 1 単位	必修・選択	必修	配当学年 時期	1年 後期
【授業の目的・ねらい】 この授業では医療の現場で患者対応する際に必要となる基礎知識と英語コミュニケーションを学ぶ。 また、看護用語とその用法に関する知識を深める。							
【実務者経験】							
【授業全体の内容の概要】 Nursing English in Actionの教科書を使用し、看護師と患者間の会話を中心とした一連のコミュニケーションの流れをグループワーク、グループディスカッション等のアクティビティを通じて学習する。							
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 将来臨床工学技士として働く際に、病院内で想定されるコミュニケーションの場面に応じて対応できるよう、話す・聞く力を中心とした英語力を養う。患者や同僚とのコミュニケーションの基礎的な意思疎通のみならず、手続き、処置、検査についての簡単な説明を行うことができるようになる。							
回数	講義内容						準備物(教材)
1	Ch. 1 - 自己紹介、医療専門職や診療科についての単語						CDプレーヤー
2	Ch. 1 - 方向や道案内について・患者に院内を案内する						CDプレーヤー
3	Ch. 2 - 体の部位、一般的な痛みや症状についての単語や表現を学ぶ						CDプレーヤー
4	Ch. 2 - 基本的な診断や、患者の訴えや症状を聞き、情報収集する方法を学ぶ。						CDプレーヤー
5	Ch. 3 -患者の診断申込書に関する英語について学ぶ。						CDプレーヤー
6	Ch. 3 - 患者に診断申込書を書いて貰う際の会話&ロールプレイ。						CDプレーヤー
7	Ch. 4 - 疾患名、臓器の名称、生活習慣についての単語						CDプレーヤー
8	Ch. 4 - 患者から病歴、家族歴、生活習慣について聴取する&ロールプレイ。						CDプレーヤー
9	Ch. 5 - 病室内や病棟の規則について						CDプレーヤー
10	Ch. 5 - 患者を病室に案内する手続き&病棟規則や器具の使い方の説明をする。						CDプレーヤー
11	Ch. 6 - 日常生活動作（ADL介助）に関する問診方法について学ぶ。						CDプレーヤー
12	Ch. 7 - バイタルサインを測定する際の患者への対応について学ぶ。						CDプレーヤー
13	Ch. 8 - 医療機関の一般的な検査や処置についての単語知識						CDプレーヤー
14	Ch. 8 - 検査時に患者への指示や説明をする方法を学ぶ&ロールプレイ						CDプレーヤー
15	学期末総復習						CDプレーヤー
定期筆記試験							
【使用教科書・教材・参考書】 ・看護英語テキスト Nursing English in Action、IPEC、IPEC							
【準備学習・時間外学習】 ・授業を受けるにあたり、中学と高校の英語の復習をしておくこと ・講義で分からなかったことや、詳細な発音は講義後にオンラインでの学習（リスニング、文法など）を通じて復習をしておくことが望ましい							
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する 試験は定期試験のみ実施とし 60点以上の場合に科目を認定する							